

- 2・3面 対談:リアルとバーチャルが融合する国際アート・カルチャー都市へ!
- 4・5面 平成29年度予算重点事業としま新時代へ

## 庁舎跡地エリアの愛称が決定しました!

# ハレザ 池袋

全国から寄せられた5,065作品のうち、厳正なる審査の結果、「非日常(ハレ)を体験できる特別な場所(座)」の意味が込められた「Hareza(ハレザ)池袋」が最優秀賞に選ばれました。

詳細は区のホームページで公表します。  
☎庁舎跡地活用担当課☎4566-2548



豊島区は「国際アート・カルチャー都市構想」を掲げ、「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」の実現に向けた取組みを進めています。特に池袋は、その中心としてますます大きな役割を担うことになります。

今回は、豊島区国際アート・カルチャー都市プロデューサーでもある(株)ドウゴの横澤大輔さんと、池袋に本店を構える(株)アニメイト宣伝部の鈴木英理花さんに、リアルな場としての池袋の魅力を語っていただきました。

# リアルとバーチャルが融合する 国際アート・カルチャー都市へ!



## 横澤大輔 DAISUKE YOKOSAWA

(株)ドウゴ 取締役 CCO。池袋ハロウィンコスプレフェス統括プロデューサー。ニコニコ動画の公式生放送番組を立ち上げ、ニコニコ超会議では統括プロデューサーとして10万人規模のイベントを手がけている。豊島区国際アート・カルチャー都市プロデューサー。

## 鈴木英理花 ERIKA SUZUKI

(株)アニメイト宣伝部。1日平均1万人が来店するアニメイト池袋本店などの運営や、女性向けコンテンツを集めた「アニメイトガールズフェスティバル」の宣伝プロデューサーとして企画にたずさわる。



アニメイト池袋本店。9割が女性客。



アニメイトガールズフェスティバル



池袋ハロウィンコスプレフェス



昨年度の様子。左端が横澤氏。

### 世界に発信し、 世界とつながる。

—2020年春、庁舎跡地エリアは国際的な文化にぎわい拠点として生まれ変わる予定です。多様性が加速するであろう今後の「リアルな場としての池袋」にどのような期待をお持ちですか。

横澤 ●8つの劇場と10のスクリーン、そして広場ができますね。歌舞伎もあればサブカルチャーもあり、スクリーンではさまざまな価値観を持った作品が上映され、さらにそれを観に来るお客さんがいる。これは世界でもまれに見る。



観る人も一緒に楽しめる、世界中から注目されるイベントをやってみたいんです!

カオスな空間になると思います。さらにそれらがインターネットで配信されたり、逆に海外の公演を配信されたり、逆に海外の公演を見るパブリックビューイングが開催されたり、バーチャルを通じてエンタテインメントが広がっていく側面もあるでしょう。またコスプレにしても、新しく生まれた劇場という“場”とどのように組み合わせるか、ファンをどう巻き込んでいくのか、リアルとバーチャルを利用することによって、可能性は無限に生まれます。

鈴木 ●「アニメイトガールズフェスティバル」は、2015年から区の「池袋オータムカルチャーフェスティバル」と連動し、昨年は約7万人を動員しました。買物だけでなく声優さんのステージなど楽しみの幅が広がって、池袋というまちを楽しむイベントとして定着し始めた感じを受けます。それに池袋を訪れる外国の方がすごく増えましたよね。

私たちは「acosta! (アコスタ)」というコスプレイベントも毎月開催しているのですが、まちでいつでもコ

スプレが見られる場所は、世界でもわずかだとも思います。横澤 ●コスプレは衣装を着て楽しむだけでなく、いろいろな表現と結びつきやすい特質を持っています。歌っていいし、踊っていいし、演技をしてもいい。自分の得意なものを組み合わせることで、コスプレという文化を通じて、ますます表現の幅も広がっていくでしょうね。

鈴木 ●コスプレをする人が楽しむイベントは実現しつつあるので、これからは見に来る人も一緒に楽しめるような土壌が池袋に生まれるといいですね。さらにそれが世界に配信されれば、参加する人も誇りが持てるようになります。たとえばニューヨークの感謝祭パレードは、巨大なキャラクターのバルーンを見るために世界中から人が集まり、何千万人という人が中継を見ています。世界中から注目される、そんなイベントをやってみたいですね。

—「池袋ハロウィンコスプレフェス」は、開始3年目で9万人が訪れるまでに成長しました。横澤 ●以前から閉鎖された空間ではなく、まちの中で堂々とコスプレをやりたいと考えていました。コスプレヤーの子たちは、渋谷や六本木の盛り上がりには入っていけないだろう。でも池袋ならできるのでは?と区長に相談に伺ったら「やりましょう」と快諾していただいたのが始まりです。商業的なものではなく、純粹にコスプレヤーの居場所を作りたい。まちにコスプレヤーの劇場を作りたい。「ぜったい楽しいから集合!」と

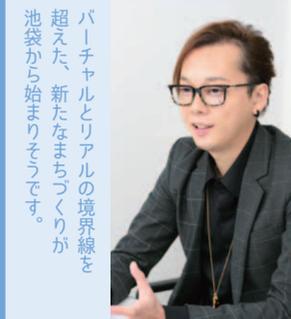
イベントのキャッチコピーにすべての思いをこめました。僕も本気でコスプレしています!鈴木 ●池袋に集まる方は、心からコスプレを愛していますよね。ルールを決めて、お客さんと一緒に安全に楽しめる空間を作ったのは大きいです。周辺のお店の方が受け入れてくださっていることも力になります。

横澤 ●ごみが落ちていないのがすごい! コスプレヤーの魂を感じます。何かあれば自分たちの文化まで否定されてしまいますから。鈴木 ●自分たちさえ楽しければではなく、この文化を守ろうという意識がありますね。

### ネット社会とリアルな場 が出会うまち池袋

—国際アート・カルチャー都市構想ではリアルとバーチャルの融合をうたっています。加速するネット社会と、リアルな出会いの場の創出をどのように捉えていらっしゃいますか。

横澤 ●今までの都市は機能重視で、商業は商業、工業は工業とたて割りの進化を遂げてきたと思います。情報もテレビや雑誌から得るものが中心でした。でもインターネットで自分の好きなものを能動的にキャッチすることで価値観が多様化するにつれ、特に若者はそれまでのたて割りのコミュニティには収まりきれなくなってしまいました。その点、池袋にはサブカルチャーもあり、ハイカルチャーもあり、商業があって、職人さんもいて、雑司が谷のような風景もある。どん



な人にもストーリーを創りやすい魅力があります。

僕たちのニコニコ動画も、6,000万人の会員がさまざまなカテゴリーの上に立って一つのコミュニティが形成されているという点で池袋と似ています。こうしたネットの持つ面白さと、リアルなまちをつなげることができれば、まちを劇場にすることが可能になってくると思います。アナログがデジタルか、バーチャルがリアルかという境界線を越えたプラットフォームをどのように作るのか。どういう部分にバーチャルが必要なのか、すべての世代に対してどういうまちであるべきなのか。そういう視点に立ったまちづくりには、まだどこも挑戦していないはずだ。

鈴木 ●アニメイト池袋本店は他店と異なり女性のお客様が9割近くなのですが、池袋というまちが女性を呼び込む努力をしていたからこそ、ここまで増えたのだと思います。特別視されないから、自分の趣味をオープンにして、仲間をつくりたい人が増えてきましたね。池袋に来て自分を表現することによって、普段の生活も楽しく過ごせるんです。

横澤 ●表現するなら池袋に行けば安心だなという傾向は、生まれつつあります。また、そういう人たちが集まることで商業も変わってくるんです。コスプレに特化したカフェや居酒屋ができた、ブラスアルファのにぎわいがどんどん生まれてくるでしょう。回遊性が高まれば、みんなで何時間も遊べるまちに変わっていきます。そういう意味で、自分の好きなこと、得意なことを表現できるフィールドを、これからもっと用意したいと考えています。



# としま新時代へ 平成29年度予算重点事業

## 7つの目玉プロジェクト



### 1 企業とタッグ! 「パブリックトイレ」大改造

●公園トイレ等改修事業 7,000万円  
公民連携のパイロットプロジェクトとして区内の公園・公衆トイレを全面改修します。また、コンビニ事業者の協力により、区内約200のコンビニ店舗のトイレを区民や来街者が身近で安全に利用できるオープントイレ(街中トイレ)としてマップでご案内します。  
2020年に向け、従来の「公衆便所」のイメージを刷新し、国際アート・カルチャー都市にふさわしい「おもてなし品質」の向上を図るとともに、女性目線のトイレ整備を通じて「女性にやさしいまちづくり」を広げていきます。  
▶女性目線で公衆トイレのイメージを刷新!



### 2 29年度「待機児童ゼロ」への挑戦!

●待機児童対策関係事業 31億9,000万円  
29年度末までに待機児童ゼロを達成することを最重点課題と位置づけ、過去最大の約32億円を予算計上しました。29年度は認可保育所13園新設、定員約780名増をめざします。29年4月に全国初の本庁舎内認可保育所をオープンさせるほか、都の施設である豊島合同庁舎(豊島都税事務所ビル)内においても認可保育所の開設準備を進めています。  
▲区役所本庁舎2階にオープンするグローバルキッズ東池袋(イメージ)



### 3 全国初の「選択的介護」モデル事業実施へ

●選択的介護に係る実証実験(モデル)事業 620万円  
超高齢社会の到来により、今後さらに介護需要の増大が予想されます。持続可能な介護保険制度の構築に向け、介護給付サービスと保険外サービスを同時・一体的に提供する「選択的介護」モデル事業に全国に先駆けて取り組み、介護離職の抑止と介護人材の確保(処遇改善)につなげていきます。29年度は利用者ニーズなどを反映した事業の制度設計に着手します。  
▲同居家族分の食事調理、洗濯などを一緒に実施



### 4 2020文化の祭典の幕開けを豊島区から! 「東アジア文化都市」の開催都市に立候補

●東アジア文化都市推進事業 1,500万円  
日中韓の各国から文化芸術による発展を目指す都市を毎年1都市選定し、様々な文化芸術イベントを展開する「東アジア文化都市」の2019年開催都市に立候補します。「舞台芸術・祭り」「マンガ・アニメ」を中核とした各種事業を展開し、3か国と文化交流を深めます。  
▲大田栄 いけぶくろ絵巻 (撮影:赤坂久美)



### 5 「マンガ・アニメの聖地」から世界へ発信

●南長崎マンガランド事業 4,053万円  
●マンガ・アニメ等を活用した観光事業 425万円  
南長崎花咲公園内にマンガの原点「トキワ荘」を復元し、2020年春にマンガ・アニメミュージアムとしてオープンします。外観および2階部分については可能な限りの完全復元をめざすと同時に、ミュージアム機能を地域の中に様々な形で点在させ、回遊性のあるまちづくりを進めていきます。  
▲トキワ荘復元模型



### 6 都市空間の劇場化 「4つの公園整備構想」

国際アート・カルチャー都市構想が掲げる「まち全体が舞台の誰もが主役になれる劇場都市」をめざして、池袋駅周辺の4つの公園(池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、造幣局跡地の新公園)を劇場空間として整備し、年間を通してそれぞれの特色を活かした多彩なイベントを展開していきます。

●池袋西口公園整備事業 5,000万円  
東京芸術劇場に隣接する池袋西口公園を西口エリアの顔となる文化拠点に位置づけ、公園全体を屋外劇場として活用できるようリニューアルします。  
▲池袋西口公園



### 7 公民連携で生み出す 「としまの力」



## 3つの重点分野

### 持続発展都市対策

2014年5月に「消滅可能性都市」との指摘を受けて以降、「持続発展都市対策」を重点政策に位置づけ、毎年度、積極的な事業展開を図っています。29年度も新規拡充予算の約7割にあたる55億2千万円を対策経費として計上しました。対策の4つの柱の中でも特に、待機児童対策をはじめとする「女性にやさしいまちづくり」関連事業に41億4千万円を配分し、最重点化を図っています。

### 女性にやさしいまちづくり

●女性にやさしいまちづくり推進事業 1,737万円 ほか  
働く世代や子育て世代の女性が中心メンバーの「FFミーティング(※)」を設置するなど、広く、きめ細やかに女性の目線を取り入れる仕組みづくりを推進します。また、「わたしらしく、暮らせるまち」をコンセプトに区内企業・大学などと個別にパートナーシップ協定を締結するなど、連携・協働をさらに深め、戦略的かつ多角的に施策を推進していきます。  
※FFミーティングのFFとは、「Female/Family Friendly(女性・ファミリーにやさしい)」の略です。



### 高齢化への対応

●初回アセスメント強化事業 101万円  
●認知症初期集中支援推進事業 439万円 ほか  
初回アセスメント時にリハビリテーション専門職が同行し、機能向上への取り組みや活動参加に向けた助言を行ない、介護予防の強化を図ります。また、医療・福祉の専門職チームが、認知症が疑われる人や認知症の人およびその家族を訪問し、必要な医療・介護の導入・調整や家族に対する助言など初期の支援を集中的に行ないます。



### 未来へのレガシー

### オリンピック・パラリンピック記念事業

●オリンピック・パラリンピック気運醸成事業 100万円  
●豊島区スポーツボランティア 拠点事業 100万円 ほか  
オリンピックやパラリンピックを始め、第一線で活躍するアスリートを招き、実技指導・体験教室を開催します。また、大会運営のお手伝いから選手の競技サポートまで、気軽なボランティアに取り組む「としまスポーツ応援団」を結成します。  
▲伴走ボランティア



### 次世代教育プログラムの展開

●国際競争力強化推進事業 242万円  
●テレビ電話通訳サービス事業 51万円 ほか  
既に取得している4校に続き、池袋第一小学校、池袋中学校が国際競争力強化推進事業(ISS)の国際認証取得をめざします。また、急増する外国からの生徒・保護者とのコミュニケーションを支援するため、タブレットを使い、テレビ電話で通訳者と保護者らが直接会話できるサービス「イマすぐ通訳」を導入します。  
▲「イマすぐ通訳」のイメージ



① 女性にやさしいまちづくり 52事業 41億4千万円  
② 高齢化への対応 29事業 8億9千万円  
③ 様々な地域との共生 3事業 6百万円  
④ 日本の推進力(国際アート・カルチャー都市関連) 39事業 6億2千万円

### 持続発展都市対策の4つの柱

### 様々な地域との共生

●豊島区版CCRC構想事業 100万円 ほか  
28年度に区民参加により実施した「地方居住を考慮するワークショップ」からの提案を踏まえ、秩父市での「お試し居住」など、移住交流推進事業を実施します。  
▲秩父市現地ツアー



### 日本の推進力「国際アート・カルチャー都市」

●庁舎跡地エリアマネジメントの推進 700万円  
●(仮称)豊島区新ホール整備事業 5,200万円  
●国際競争力強化推進事業 1,100万円  
●インバウンド推進事業 1,529万円 ほか  
「国際アート・カルチャー都市構想実現戦略」に基づき、シンボルプロジェクトである庁舎跡地および新ホールの整備を着実に進めていくとともに、2020年を見据え、東京の中でも存在感のある国際都市としての魅力を世界に発信していきます。  
▶庁舎跡地エリア(イメージ)



### 安全・安心まちづくり

### 災害対策の強化

●一時滞在施設の整備事業 3,693万円  
●上池袋備蓄倉庫整備事業 1,500万円  
●無電柱化事業【継続事業】 ほか  
物流体制が混乱した熊本地震の経験を踏まえ、備蓄物資倉庫を拡充するとともに、運送事業者と協定を結び、災害時に迅速かつ確実に物資を供給する体制を強化します。また、巣鴨地蔵通り商店街、学習院椿の坂の無電柱化を進め、防災力の向上を図ります。  
▼帰宅困難者対策訓練で備蓄物資を公園に配置している様子



### セーフコミュニティの推進

●セーフコミュニティ推進事業 245万円  
●AED設置推進事業 245万円 ほか  
2012年に都内で初めて取得したセーフコミュニティ国際認証の、29年度再認証に向け、区民ひろばなどと連携した活動に、持続的に取り組み、まちの安全・安心と健康の質を高めていきます。また、コンビニ事業者等と連携し、24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置し、救急救命の可能性を広げていきます。  
※イメージ



# すくすく ふくろうナビ

## 「としま子育てサロン」へようこそ

のんびりとした雰囲気なか、読み聞かせや季節の行事などを楽しみながら、友達づくりや子育ての相談ができます。どうぞお気軽にお越しください。  
●「としま子育てサロン」は、豊島区民生委員児童委員協議会が子育て支援を目的として主催、運営するサロンです。

民生委員児童委員グループ ☎3981-1722



地区	サロン名	会場	時間
巣鴨	さくらんぼ	区民ひろば清和第二 巣鴨3-13-12 ☎5961-5756	第1水曜日 午前10時45分～正午
		区民ひろば南大塚 南大塚2-36-1 ☎3946-7665	第2水曜日 午前10時45分～正午
		区民ひろば駒込 駒込2-2-4 ☎3915-1966	第3水曜日 午前10時45分～正午
池袋東	つくしんぼ	区民ひろば豊成 上池袋1-28-7 ☎5961-3494	第2火曜日 午前10時30分～正午
池袋西	びよびよ	区民ひろば白目 白目2-20-26 ☎5956-5871	第2水曜日 午前10時～正午
		区民ひろば池袋本町 池袋本町3-9-4 ☎3986-0041	第1月曜日 午前10時～正午
高田	たんぼぼ	区民ひろば高南第二 高田3-38-7 ☎3987-6600	第3木曜日 午前10時30分～正午
		区民ひろば南池袋 南池袋3-5-12 ☎3984-5896	
長崎第一	ばおばお	区民ひろば富士見台 南長崎1-6-1 ☎3953-6376	第4火曜日 午前10時30分～正午
長崎第二	かるかも	区民ひろば要 要町1-5-1 ☎3972-6338	第2火曜日 午前10時15分～11時30分

## 『子ども読書の日』 スペシャルおはなし会のご案内

各図書館で、親子で楽しめるおはなし会を実施します。  
☑当日直接会場へ。



- 中央図書館** 4月23日(日) 午前11時～午後3時  
◇マラソン形式で絵本の読み聞かせ 図当館 ☎3983-7861
- 駒込図書館** 4月22日(日) ①午前11時から ②午後3時から  
◇駒込公園内さくらまつり会場で、絵本や大型紙芝居、手あそびなど 図当館 ☎3940-5751
- 巣鴨図書館** 4月19日(水) 午後3時30分から  
◇ビッグブックとパネルシアター 図当館 ☎3910-3608
- 上池袋図書館** 4月19日(水) 午後3時から  
◇図書館を題材にした絵本の読み聞かせ 図当館 ☎3940-1779
- 池袋図書館** 4月29日(祝) 午後2時30分から  
◇絵本・ビッグブックの読み聞かせなど 図当館 ☎3985-7981
- 目白図書館** 4月22日(土) 午後2時から  
◇「赤い鳥1年生」の読み物・童謡中心のおはなし会 図当館 ☎3950-7121
- 千早図書館** 4月19日(水) 午後3時30分から  
◇絵本・ビッグブックの読み聞かせなど 図当館 ☎3955-8361

## 誕生記念樹プレゼント

区内在住の平成27年4月1日以降に生まれたお子さんに、「いのちの森」の苗木をプレゼントしています。乳幼児医療証手続き窓口(子育て支援課・総合窓口課)で配布する「子育て応援ふくろう」内の専用はがきで申し込んでください。  
●区では、緑豊かな環境都市を目指して土地本来の森を再生する「いのちの森」の植樹を進めています。  
☑環境政策課事業グループ ☎3981-2771

## 小・中学生の保護者の方へ 就学援助制度をご存知ですか

国公立小・中学校でかかる、学校給食や学用品、卒業アルバムの費用や入学支度金などを区で援助します。  
●対象…区内在住で国公立小・中学校へ通う児童・生徒の保護者で、次の①か②に該当する方。①生活保護を受けている②所得が一定基準以下(申請書参照)である。  
☑申請書(新学期に区立小・中学校で児童・生徒全員へ配布。学事グループ窓口と東・西区民事務所でも配布)を4月30日(消印有効)までに当グループへ郵送か直接窓口へ持参申請は5月以降も受け付けますが、認定は申請した月からになります。  
☑当グループ ☎3981-1174



## 女性の骨太健診 20～39歳の女性のための総合無料健診

体のメンテナンスを、健診から始めてみませんか。検査のあとは健康講座を実施。骨粗しょう症や生活習慣病をはじめ、自分や家族の健康について考える機会にしてください。年度の後半は、健診が混み合います。受診の計画はお早めに!  
●開催日 毎月1回 水曜日午前 所要時間2時間程度  
●検査項目 身長・体重測定、血圧測定、尿検査、血液検査、骨密度測定(超音波)、甲状腺刺激ホルモン検査※若年女性に甲状腺疾患が多くみられ、妊娠との関係が深いため、昨年度から実施。  
●健康講座 健康生活のあれこれを、各担当がミニ講座で解説!メンテナンス体操やレシピ紹介などもあります。講師…助産師、保健師、歯科衛生士、栄養士。  
※B型・C型肝炎ウイルス検査も実施しています。希望する方は事前に申し込んでください。  
※対象・実施日・予約方法など詳細は、区ホームページ「女性の骨太健診」で確認してください。また、同世代の男性には「男性の生活習慣病健診」を実施しています。  
☑予約専用電話 ☎3987-4244へ。  
☑健康推進課管理・事業グループ ☎3987-4172



## 未来を変える、賢い選択 はじめよう!クール・チョイス —私ができる温暖化対策—



未来のために、いま選ぼう。

### 豊島区 「クール・チョイス(COOL CHOICE)」 区長宣言

豊島区は、みんなで進める地球温暖化対策「COOL CHOICE 未来のために、いま選ぼう」を推進することを宣言します

豊島区は、誰もが幸せを実感できる「環境都市」を目指し、平成20年3月に基本条例を制定、21年3月には環境基本計画を策定し、CO2削減に向け様々な施策を展開してまいりました。

しかし、区内のCO2排出量は基本計画策定時の21年度に比べて約15%増加しています(平成25年度時点)。中でも家庭部門と業務部門の増加が大きく、家庭や学校、事務所、店舗などでの一層の取組みが必要です。

クール・チョイスとは、例えば、夏にクールビズを実践し冷房の設定温度を1℃上げる、外出時にバスや電車などの公共交通機関を利用する、エコ家電に買い替えるなど、CO2削減につながる行動の「選択」を促す国民運動です。

豊島区は、日本一の高密度都市であるからこそCO2削減に積極的に取り組み、「環境負荷の低減と都市の活力が両立する都市」の実現を目指します。区民や事業所、地域団体の皆さまと連携しながら、省エネ・低炭素型の製品、サービス、行動など、未来を見据えた「賢い選択」、クール・チョイスの取組みを推進してまいります。

平成29年4月1日 豊島区長 高野之夫

地球温暖化がこのまま進むと、近い将来、地球環境と私たちの生活に深刻な被害が出てまいります。そんな未来を変えていくのは、私たち一人ひとりの「選択」。区は、「クール・チョイス(COOL CHOICE)」区長宣言を行ない、皆さんとともに地球温暖化対策を進めていきます。

☑環境政策課事業グループ ☎3981-2771

## 身の回りの「COOL CHOICE」アクション ～日頃の小さな選択から未来を変えていこう!～

クール・チョイスは、私たち一人ひとりができる温暖化対策のキーワード。小さな「選択」の積み重ねが大きな力になります。

### 節電アクション

●LED照明に替えて、環境に優しい光で暮らそう!  
白熱電球から電球型LEDランプへの交換で、消費電力が約85%も削減に。



### エコドライブアクション

●ふんわりアクセルを踏んで、温暖化にブレーキをかけよう!  
最初の5秒間を、時速20kmでスタートするだけで、燃費が10%程度改善します。  
●荷物を減らしてスマートドライブ!  
100kgの荷物を載せると燃費が3%程度悪化します。



### スマートムーブアクション

●エコと健康のために、電車・自転車、そして歩こう!



### クールビズ・ウォームビズアクション

●季節に合った服を選んで、オシャレをしよう!  
機能性素材の下着や、ストールなどを活用して冷暖房に頼らずに快適に。



クール・チョイスの具体例や企業の取組みなどは、クール・チョイスホームページ <https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/> をご覧ください。

## 4月から 生活支援お助け隊 が始まりました!

「介護予防・日常生活支援総合事業」の新たなサービスとして、「生活支援お助け隊」が始まりました。区で実施する研修の修了者が、利用者の自宅を訪問し、掃除などの家事援助を行ない、利用者の自立した生活を支援します。詳細は、区内の高齢者総合相談センターや高齢者福祉課などで配布する「高齢者のでびき」を確認してください。



- 利用対象者
  - 要支援1・2の方
  - 事業対象者※日常生活に必要な生活機能の低下を調べる「基本チェックリスト」で判断します。
- 費用 30分…300円、60分…600円  
※利用者の状況により週1回か2回利用できます。  
☑高齢者福祉課総合事業グループ ☎4566-2435

## 庁舎2周年記念 写真展 国際アート・カルチャー都市 としま、未来へ

4月18日(火)～23日(日)  
午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)  
としまセンタースクエア(区役所本庁舎1階)

特別展 「都の西北、天空の700日  
—庁舎から見たとしま—」



一般公募した豊島区の風景写真を一堂に展示し、皆さんの投票によって賞を決定します!力作揃いのとしまの風景。あなたの好きなとしまをみつめてください。国際アート・カルチャー都市を目指すとしまの姿は、皆さんの想いがかかります!  
●審査発表 4月23日(日)の表彰式で審査結果発表  
☑文化デザイン課施策調整グループ ☎3981-1476

## 大塚バラまつり フォトコンテスト作品展

まるごとミュージアム(区役所本庁舎)  
①4月3日(月)～13日(水) 6階  
②4月17日(月)～5月12日(金) 8階  
③5月16日(火)～30日(火) 6階  
※土・日曜日、祝日を除く  
午前8時30分～午後5時15分  
☑当日直接会場へ。  
☑観光交流グループ ☎3981-1316

「都電とバラ」をテーマにした写真コンテストの作品展



▲平成28年度最優秀賞作品 ▲平成28年度区長賞作品



# 平成29年度 がん検診のご案内

## 受けていますか?

# がん検診

自覚症状が出る前に、定期的に受診しましょう

**すべて無料**

☎ 地域保健課保健事業グループ ☎ 3987-4660

**申込みが必要な検診** ☎ 電話で申込みできます ※年齢基準日:平成30年3月31日現在

**胃がん検診**

30歳以上の方

胃部X線(バリウム)検査

実施期間 通年

**肺がん検診**

40歳以上の方

胸部X線・胸部CT検査など

実施期間 通年

**大腸がん検診**

30~39歳の方

便潜血反応検査

実施期間 通年

**前立腺がん検診**

50~74歳の偶数年齢男性

PSA(前立腺特異抗原)検査(血液検査)

実施期間 6月1日~平成30年1月31日

※上記の年齢で国民健康保険(国保)加入者は特定健診で受診できます。



**豊島健康診査センター ☎ 5974-3511**  
(上池袋2-5-1 健康プラザとしま6階)

☎ 月~金曜日(祝日を除く) 午前8時30分~午後5時  
土曜日、第4日曜日(12月・3月は第3)  
午前8時30分~午後4時 ※受診日時を決められます。

**保健事業グループ ☎ 3987-4660**  
(東池袋1-20-9 池袋保健所5階)

☎ 月~金曜日(祝日を除く) 午前8時30分~午後5時

**日曜がん検診**

胃がん・肺がん検診はそれぞれ第4日曜日(12月・3月は第3)に受診が可能です。4~6月は、比較的予約が取りやすい時期です。

●4~6月の実施日...4月23日、5月28日、6月25日

**胃がん・肺がん同日検診**

希望により、胃がん・肺がん検診を同日で受診できる日があります。申込み時に「同日で」と伝えてください。検診枠数に限りがあります。早めに申し込んでください。

●実施曜日...月・水・木曜日(祝日、年末年始を除く)

☎ 電話で当センター ☎ 5974-3511へ ※先着順。

**その他の申込み方法**

必要事項

- ①希望するがん検診名
- ②氏名(ふりがな)
- ③〒・住所
- ④生年月日(年齢)
- ⑤性別
- ⑥電話番号

**はがき** 左記必要事項を記入し、「〒170-0013 東池袋1-20-9 豊島区地域保健課保健事業グループ」へ。

**ファクス** 左記必要事項を記入し、保健事業グループ **FAX 6311-6840**へ。

**窓口**

- 池袋保健所4階窓口(東池袋1-20-9)
- 長崎健康相談所(長崎3-6-24)
- 池袋保健所出張窓口(区役所本庁舎4階)

いずれかへお越しください。

**電子申請**

●パソコンから...区ホームページのトップページ右下部「便利ガイド」の「電子サービス>電子申請>電子申請手続一覧>がん検診申込み」から申請ができます。

●携帯電話から...下記二次元コードからアクセスしてください(一部対応していない機種があります)。

**申込みが不要な検診** 対象者に受診券が届きます ※年齢基準日:平成30年3月31日現在

**子宮頸がん検診**

20歳以上の偶数年齢女性

頸部細胞診、内診

30・36・40歳の方はHPV検査を同時実施

実施期間 5月11日~平成30年1月31日

**乳がん検診**

40歳以上の偶数年齢女性

視触診・マンモグラフィ(乳房X線)検査

実施期間 5月11日~平成30年1月31日

**大腸がん検診**

40歳以上の方

便潜血反応検査

実施期間 通年

**胃がんリスク検診**

**ピロリ菌検査**

20歳・30歳の方のみ

血液検査

実施期間 8月1日~平成30年2月28日

**ABC検診**

40歳・50歳の方のみ

血液検査(ピロリ菌抗体検査、血清ペプシノゲン検査)

実施期間 8月1日~平成30年1月31日

※上記の年齢で国民健康保険(国保)加入者は特定健診で受診できます。

**パンフレットをご利用ください**

各がん検診に関する詳細は、区内の公共施設や医療機関で配布する「豊島区健診のお知らせ」をご覧ください。

**がん検診とは?**

がん検診とは、自覚症状のない段階でのがんを早期発見し早期治療することを目的に行う検診です。一次検診でがんの疑いがある方を効果的にスクリーニング(選別)し、精密検査、確定診断、治療という流れで進みます。

また、がん検診には限界があり、がんではないのに疑わしい結果が出たり、病気があるのに見つからないということもまれに起こります。全てのがんが発見できるわけではありません。そのため、既に自覚症状がある方は、がん検診を待たず、医療機関での診療(保険診療)を早急にお受けください。